



晴海台小学校の合言葉 「大好き! 晴海台!~ ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとに貢献する子ども ~」



学校だより



晴海の丘



←HPを登録
してください。

- しっかり取り組もう 勉強
- きっちり守ろう きまり
- もっと使おう ふれ愛ことば

令和5年3月24日号
文責 上久木田雄二



人事異動

長崎県公立小中学校及び義務教育学校教職員人事異動基本方針に則り、以下のような異動が発表されました。

教頭昇任

教諭 宮崎浩二 長崎市立野母崎小学校へ

教諭 辻下京子 長崎市立南長崎小学校へ

教諭 平山光一郎 長崎市立野母崎小学校へ

教諭 松尾優紀 壱岐市立那賀小学校へ

養護教諭 橋本美佳子 長崎市立小榊小学校へ

事務主幹 高比良悦子 長崎市立三和中学校へ

本人に代わりまして、これまで支え育てていただいた地域や保護者の皆様に感謝するとともに、新天地での教育活動に、誠心誠意邁進することをお約束します。お世話になりました。

尚、次の者が再任用を退職いたします。

教諭 入江正博

メンバーは変わっても、晴海台小学校の子どもたちのことを思う気持ちは変わりません。

今後とも、保護者の皆様、地域地元の皆様の変わらぬご愛顧をよろしくお願いします。

お世話になりました

3年の月日を思い返すと、涙が溢れそうになります。ここ数日、自分でも驚くほどに、年甲斐もなくセンチメンタルになっています。

この学校だよりも、本号をもって終結となります。多くの皆さんに読んでいただき、時折感想が届くこともありました。皆さんとともに学校経営ができたことを誇りに思います。

先月の研修会で、ある地域の学校運営協議会の委員の方と話をすることがありました。

委員の方は、話をするとき必ず「地元」という言葉を使います。私たち教育関係者は、「地域」という言葉を使うことが多く、その違いを感じました。

将来、自分に何ができるかを考えた時に、「そうだ!晴海台で何かやろう!」と思える子どもを育てましょう。

これが、私の学校経営の根幹をなすストーリーです。振り返れば、これが「地元意識」であると再確認することができました。

このストーリーを実現すべく、スローガンとして「大好き!晴海台!」を掲げ、「勉強すること」「きまりを守ること」「人権意識を養うこと」の3つを語り続けてきました。

いつの日か、晴海台小学校の子どもたちが、晴海台の町を、更に輝かせる存在になることを心から願っています。

4月から、私も新天地でがんばります。

3年間お世話になりました。心から感謝申し上げます。



ありがとう
ございました。

